

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 入江 健二

公印略

山岳トンネル維持管理業務講習会(基礎編)のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、本会では第7回目となる維持管理業務講習会(基礎編)を下記のとおり実施することといたしました。本講習会は、山岳トンネルの維持管理業務における点検作業に従事することができるレベルの技術者育成を図ることを目的として実施します。構造の対象は矢板工法及び NATM で施工されたトンネルとし、調査、点検、補修設計など比較的経験が浅い方を主な対象とします。

なお、このたび新型コロナウイルス感染拡大による影響を考慮し、Zoom システムを活用したリモート参加(聴講)による講習会といたしました。山岳トンネル調査・点検に携わる技術者の皆様にとりまして、有識者の経験をふまえた大変有意義な講習会と存じますので、受講要領をご理解いただき、多数ご参加くださいますようご案内いたします。 敬具

記

1. 開催日：令和3年12月10日(金) 9:30~17:00
2. 拠点会場：一般社団法人日本トンネル技術協会会議室
3. プログラム：別紙のとおり
4. 受講費：個人会員 10,000 円、団体会員 12,000 円、一般 15,000 円(講習会資料代、消費税を含む。)
5. 受講申込と支払方法

①受講申込方法：事前参加申込みを原則とします。

受講申込期間 **11月24日(水)** までにメール(event@japan-tunnel.org)で「参加者氏名、年齢、所属役職、住所、メールアドレス、会員の種別」を記載のうえ、申込みをお願いします。受領後、「受付番号をメールにてご連絡」いたします。電話による受付は行っておりませんのでご了承願います。なお、領収書をご希望の方はお申し出ください。別途、郵送させていただきます。

(一社)日本トンネル技術協会 維持管理講習会基礎編係

TEL:03-3524-1755 e-mail: event@japan-tunnel.org

②受講費のお支払方法

受講費は、受付番号の受領後、郵便振替にて **11月26日(金)** までに下記の口座へお振込みください(通信欄に行事名、受講者氏名、受付番号をご記入ください)。現金書留でも結構です。なお、受講費の払戻しはいたしかねますが、団体会員の場合、代理参加は差し支えありません。 郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会

6. その他：

①リモートでの参加要領については、後日ホームページに掲載いたしますので、必ずご確認願います。

②本発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。

山岳トンネル維持管理業務講習会（基礎編）プログラム

開催日：令和3年12月10日（金）9：30～17：00

拠点会場：一般社団法人日本トンネル技術協会会議室

- 09:30～09:40 (10) 講習会の取組み
籠 雅貴
東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター
(内容：講習会の目的と概要、保守管理の現状)
- 09:40～10:10 (30) トンネル維持管理概論（内質疑応答 5分）
砂金 伸治
東京都立大学 都市環境学部 教授
(内容：維持管理を担う技術者の技術の重要性について)
- 10:10～11:00 (50) 矢板工法トンネルの施工方法（内質疑応答 5分）
森崎達之助
寿建設(株) 代表取締役副社長
(内容：矢板トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)
- 11:00～11:10 (10) 休憩
- 11:10～12:00 (50) NATM トンネルの施工方法（内質疑応答 5分）
永田 常雄
(株)鴻池組 土木事業総轄本部 技術本部土木技術部 課長
(内容：NATM トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)
- 12:00～13:00 (60) 昼食
- 13:00～14:40 (100) トンネル変状概論（内質疑応答 10分）
小島 芳之
(株)ジェイアール総研エンジニアリング 取締役 実験・分析技術部長
(内容：変状原因（外因・内因）と変状事例について)
- 14:40～14:50 (10) 休憩
- 14:50～16:30 (100) トンネル点検概論（内質疑応答 10分）
日下 敦
(国研) 土木研究所 道路技術研究グループ 上席研究員
(内容：点検・調査における目的、種類、留意点について)
- 16:30～17:00 (30) まとめ
(前掲) 籠 雅貴
(内容：確認試験、アンケート実施)